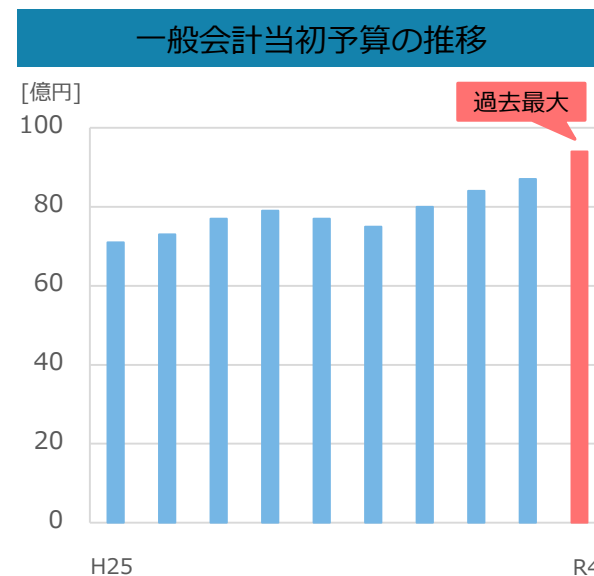


# 令和4年度当初予算のポイント

# I 当初予算のポイント

- 令和4年度当初予算は、本町の中長期的な財政状況を見据え、健全で持続可能な財政運営を目指して、財政健全化に向けた補助金等の見直しなどを実施しています。
- 予算編成は、新型コロナウイルス感染症対策を最優先事項に据えるとともに「健康・家族・つながり・学ぶ・働く・暮らしやすさ」の6つの基本構想のテーマを柱として編成し、第6次総合計画に掲げる本町の将来像「おみごと！があふれる町へ」の実現を目指します。
- 一般会計当初予算は94億4,300万円で、前年度比8.7%（7億5,800万円）の増となっています。予算規模としては、投資的経費の増加などにより過去最大を更新しています。
- 一般会計当初予算の財源不足額（2億3,000万円）については、財政調整基金の取崩しで対応しています。

| 区分     | 令和4年度予算額    | 対前年度増減額    | 前年度比   |
|--------|-------------|------------|--------|
| 一般会計   | 94億4,300万円  | 7億5,800万円  | 8.7%   |
| 特別会計   | 国民健康保険      | ▲1億6,430万円 | ▲5.5%  |
|        | 後期高齢者医療     | 560万円      | 1.4%   |
|        | 介護保険        | 5,000万円    | 2.8%   |
|        | 下水道事業       | 4,780万円    | 5.2%   |
|        | 小計          | ▲6,090万円   | ▲1.0%  |
| 水道事業会計 | 5億3,233万円   | ▲1億7,002万円 | ▲24.2% |
| 合計     | 159億7,743万円 | 5億2,708万円  | 3.4%   |



※表示単位未満四捨五入のため、計算に不一致の場合があります。（次ページ以降の表において同じ）

# Ⅱ 一般会計の主要事業のポイント

「健康・家族・つながり・学ぶ・働く・暮らしやすさ」の6つの基本構想のテーマを柱として、第6次総合計画に掲げる本町の将来像「おみごと！があふれる町へ」の実現を目指します。



## 健康



- ワクチン接種体制確保事業 5,978万円  
 [継続] 新型コロナウイルスワクチンの追加接種にかかる体制の確保

## 家族



- 多胎児妊産婦支援事業 62万円  
 [新規] 多胎児妊産婦への支援として、追加で生じる妊婦健康診査に係る費用の助成や、多胎児家庭での日常生活のサポートを実施
- 母子手帳アプリ事業 253万円  
 [拡充] 母子手帳アプリ『母子モ』によるDXサービスとして、問診票などの電子申請機能を拡張
- 学童保育所環境整備・移設事業 240万円  
 [新規] 学童保育所内でタブレット端末を利用できるよう、WiFi環境を整備  
 また、安全安心な子育て支援の取組として、笹尾東小学校内に笹尾東学童保育所を移設

## つながり



- 地域コミュニティ応援事業 1,144万円  
 [新規] 主体的で持続的な地域づくりを推進するため、地域づくり交付金を創設
- 地域医療介護総合確保基金事業 4,115万円  
 [新規] 認知症対応サービスの基盤として、認知症高齢者グループホームの施設整備助成を実施

## 学ぶ



- 新・東員第一中学校建設事業 7,112万円  
 [新規] 新・東員第一中学校建設に向けた基本設計等を策定
- 町三大文化事業 2,708万円  
 [継続] 町三大文化事業を開催
  - こども歌舞伎（第25回記念公演）
  - 町民参加型ミュージカル（第10回記念公演）及びワークショップ
  - 東員「日本の第九」演奏会

## 働く



- 農業生産者支援対策事業 2,212万円  
 [新規] 米価下落による生産者への支援として、米の消費を喚起しつつ、子育て世帯を支援するため、高校生以下の子どもへ町内産の米を支給
- 新産業創造推進事業 97万円  
 [継続] 農業分野と地域産業が連携し、農作物の高付加価値化、地域産業の技術高度化及び新たな事業分野進出などの取り組みを支援

## 暮らしやすさ

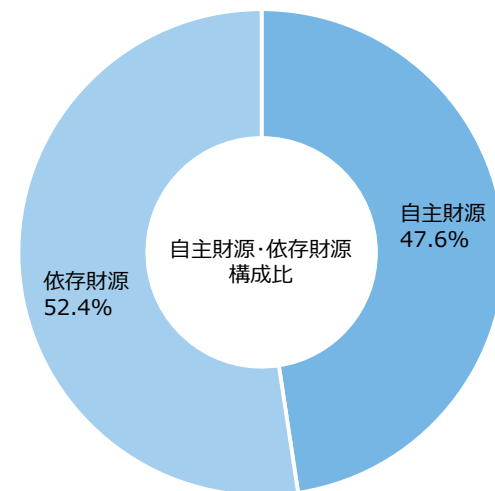


- 消防団処遇改善事業 1,709万円  
 [拡充] 地域防災力の向上と消防団員数の確保を図るため、消防団員の処遇改善を実施
- 低炭素・循環型社会形成事業 332万円  
 [新規] 環境負荷の少ない低炭素・循環型の町を目指して、低炭素循環型社会形成に向けた計画を策定

# Ⅲ 一般会計の歳入予算のポイント①

- 歳入の根幹をなす町税は、町税全体で前年度比4.4%（1億4,795万円）の増と見込むものの、新型コロナウイルス感染症の影響前の令和2年度当初予算比では、4.5%（1億6,372万円）の減と減収が続いている状況にあります。
- 繰入金では、財源不足額への対応などにより、前年度比143.4%の増としています。
- 地方交付税は、原資である国税収入の増加や普通交付税の算定に用いる国勢調査人口の置き換え等により、地方交付税全体で前年度比29.8%（3億1,000万円）の増を見込んでいます。
- 町債では、地方交付税の振替である臨時財政対策債の減少など、町債全体で前年度比11.6%（1億6,960万円）の減としています。

| 区 分  |          | 令和4年度予算額   | 対前年度増減額    | 前年度比   |
|------|----------|------------|------------|--------|
| 自主財源 | 町税       | 34億9,644万円 | 1億4,795万円  | 4.4%   |
|      | 使用料及び手数料 | 1億7,595万円  | 846万円      | 5.1%   |
|      | 繰入金      | 4億1,138万円  | 2億4,237万円  | 143.4% |
|      | その他      | 4億1,510万円  | 6,551万円    | 18.7%  |
|      | 小 計      | 44億9,887万円 | 4億6,429万円  | 11.5%  |
| 依存財源 | 地方交付税    | 13億5,000万円 | 3億1,000万円  | 29.8%  |
|      | 国・県支出金   | 15億3,737万円 | 1億2,386万円  | 8.8%   |
|      | 町債       | 12億8,710万円 | ▲1億6,960万円 | ▲11.6% |
|      | その他      | 7億6,966万円  | 2,946万円    | 4.0%   |
|      | 小 計      | 49億4,413万円 | 2億9,371万円  | 6.3%   |
| 合 計  |          | 94億4,300万円 | 7億5,800万円  | 8.7%   |



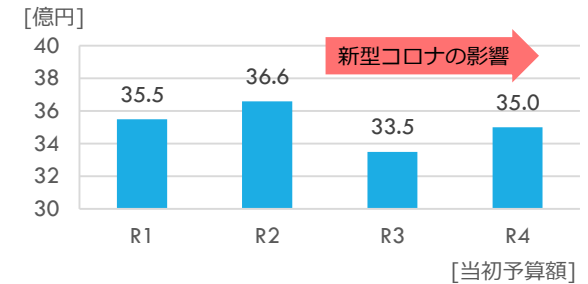
# IV 一般会計の歳入予算のポイント②

## 町税 34億9,644万円 [前年度比4.4%の増]

- 町民税（個人） 個人所得の増加により、前年度比5.8%（7,180万円）の増と見込むものの、新型コロナウイルス感染症の影響前の令和2年度当初予算比では、8.1%（1億1,540万円）の減
- 町民税（法人） 前年度比28.1%の増と見込むものの、令和2年度当初予算比では、16.3%（3,095万円）の減

| 区 分     | 令和4年度予算額   | 対前年度増減額   | 前年度比  |
|---------|------------|-----------|-------|
| 町民税（個人） | 13億 350万円  | 7,180万円   | 5.8%  |
| 町民税（法人） | 1億5,910万円  | 3,490万円   | 28.1% |
| 固定資産税   | 18億 571万円  | 2,760万円   | 1.6%  |
| その他の町税  | 2億2,813万円  | 1,365万円   | 6.4%  |
| 合 計     | 34億9,644万円 | 1億4,795万円 | 4.4%  |

[参考] 新型コロナの影響後の町税推移



## 基金繰入金 4億1,116万円 [前年度比143.4%の増]

- 財政調整基金繰入金 財源不足額への対応により、前年度比91.7%（1億1,000万円）の増
- 特定目的基金繰入金 主な基金からの繰入金として、公共施設整備基金繰入金で1億3,700万円（前年度比356.7%）、まちづくり基金繰入金で3,800万円（前年度比 皆増）を繰入

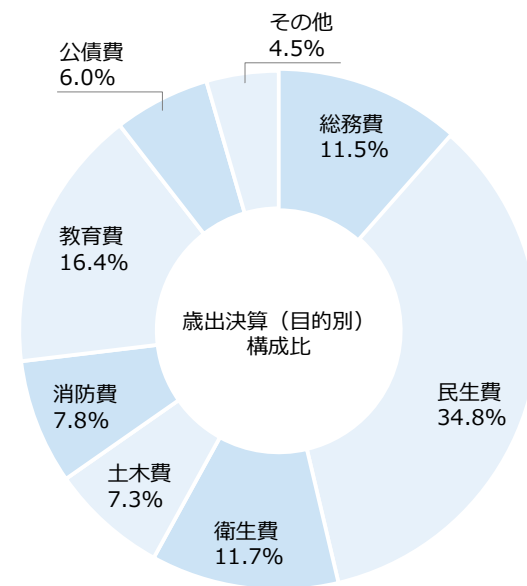
| 区 分       | 令和4年度予算額  | 対前年度増減額   | 前年度比   |
|-----------|-----------|-----------|--------|
| 財政調整基金繰入金 | 2億3,000万円 | 1億1,000万円 | 91.7%  |
| 町債管理基金繰入金 | 0万円       | 0万円       | 0.0%   |
| 特定目的基金繰入金 | 1億8,116万円 | 1億3,221万円 | 270.1% |
| 合 計       | 4億1,116万円 | 2億4,221万円 | 143.4% |

| 区 分    | 前年度末現在高見込  |
|--------|------------|
| 財政調整基金 | 23億5,673万円 |
| 町債管理基金 | 1億4,772万円  |
| 特定目的基金 | 19億4,302万円 |
| 合 計    | 44億4,747万円 |

# V 一般会計の歳出予算のポイント① | 目的別

- 民生費 障害者自立支援事業の増加を見込むほか、ふれあいセンター改修事業を実施するなど、前年度比8.8%（2億6,573万円）の増
- 衛生費 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業、最終処分場施設再整備事業、斎苑改修事業を実施するなど、前年度比16.0%（1億5,275万円）の増
- 消防費 消防団処遇改善事業、防災行政無線デジタル化整備事業の実施などにより、前年度比57.6%（2億6,790万円）の増
- 教育費 新・東員第一中学校建設事業、総合文化センター改修事業を実施する一方、町民プール除却事業の減少により、前年度比12.1%（2億1,333万円）の減
- 公債費 臨時財政対策債の元金償還金の増加により、前年度比3.2%の増

| 区分  | 令和4年度予算額   | 対前年度増減額    | 前年度比   |
|-----|------------|------------|--------|
| 総務費 | 10億8,755万円 | 7,426万円    | 7.3%   |
| 民生費 | 32億8,644万円 | 2億6,573万円  | 8.8%   |
| 衛生費 | 11億 876万円  | 1億5,275万円  | 16.0%  |
| 土木費 | 6億8,868万円  | 8,334万円    | 13.8%  |
| 消防費 | 7億3,295万円  | 2億6,790万円  | 57.6%  |
| 教育費 | 15億4,600万円 | ▲2億1,333万円 | ▲12.1% |
| 公債費 | 5億6,824万円  | 1,757万円    | 3.2%   |
| その他 | 4億2,437万円  | 1億 979万円   | 34.9%  |
| 合計  | 94億4,300万円 | 7億5,800万円  | 8.7%   |



# VI 一般会計の歳出予算のポイント② | 性質別

- 人件費 一般職の退職により減少する一方、会計年度任用職員の増員などにより、前年度比1.1%（2,280万円）の増
- 扶助費 障害児通所給付費などの社会保障関係費の増加を見込み、前年度比3.3%（4,418万円）の増
- 公債費 近年の新規発行債における利率の低下に伴い、利子償還金が減少する一方、臨時財政対策債の元金償還金の増加より、前年度比3.2%（1,757万円）の増
- 投資的経費 公共施設等総合管理計画に基づく斎苑改修事業を実施するほか、防災行政無線デジタル化整備事業、最終処分場施設再整備事業の実施などに伴い、前年度比39.2%（3億5,458万円）の増
- その他 新・東員第一中学校建設事業、下水道事業の地方公営企業法の適用に伴う繰出金の増加により、前年度比8.5%（3億1,887万円）の増

| 区分     | 令和4年度予算額   | 対前年度増減額   | 前年度比  |
|--------|------------|-----------|-------|
| 義務的経費  | 41億3,161万円 | 8,455万円   | 2.1%  |
| 人件費    | 21億5,986万円 | 2,280万円   | 1.1%  |
| 扶助費    | 14億 351万円  | 4,418万円   | 3.3%  |
| 公債費    | 5億6,824万円  | 1,757万円   | 3.2%  |
| 投資的経費  | 12億5,916万円 | 3億5,458万円 | 39.2% |
| その他の経費 | 40億5,223万円 | 3億1,887万円 | 8.5%  |
| 合計     | 94億4,300万円 | 7億5,800万円 | 8.7%  |

